



SISTER CONTROL

巨大乳

巨乳

*For
Adult
Only*



古来より宗教は
人々の心の寄る辺
として暮らしの
中であつた

しかしそれは時に
戦の火種ともなつた

かつてこの大陸を覆つた
魔と人が交えた
戦火もまたその一つである

滅びに瀕した人類を
生命の水なる御業にて
救つた女神の教義

その御業こそはかつて
大母の物であり
女神はその篡奪者
であるとして興つた
大母の教義



失われた大母の名誉を
願つた魔王の望みは叶い
今日ではヒトと魔族は
互いの教義を尊び
共存している

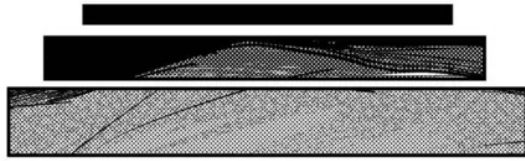
だが
いずれの教義も
心の寄る辺と
できなかつた者も
皆無ではない



故に新たな
教義が興る
寄る辺なくして立つ苦難に
多くの者は耐えられぬが故に

教会…

助かつた
…か？



ああ良かった...!
気が付かれたの
ですね

覚えていらつ
しゃいますか?
あなたは傷を負い
教会の前で倒れて
いらしたのです

え
あつ...

ということとは
貴女が傷の手当てを?
これはすまない
助かった!

いいえいいえ
手当こそしました
が私の治癒の奇跡は
まだ未熟で...
傷の完治には及んで
おりません

いやそんな!
充分だ
体も起こせ

無理をなさらないで

月の出る晩であれば
奇跡の力も満ちる筈

今宵は満月ですし
夜までお待ちください

たっ

ズギッ

うへ

その夜

失礼いたします
起きていらつしやい
ますか？

ん…ああ
起きている
それにしても
手間を掛けさせて
すまな
— んなあ!?

はっハダカ!?
なんつ ええ!?

シスター
どういう心算
なんだ!

ほあ
なんつ
なんつ

ふふふ…



す……

ええ……そんな
教義は聞いた
こともない

申し上げた通り
治癒の奇跡を

これが私どもの
教義の作法ですの

ん……

ええ
広くは知られていない
宗派ですもの



どうか
ご安心なさって
身を任せて
くださいませ

その傷を癒して
差し上げます

ううっ……

たにゅ

ゅん♡

体が思うように
動かん…
触れられた時に
何かされたか
いやそれ以前に

商売女でも
そうそういない
上玉
あ抗いがたい…!

まずはこう…
涎でお浄め
いたしますね

そして乳房で
包むように…
いかがですか?
辛くありませんか?

うおっ…
しっとりした肌が
吸い付いてっ
くううっ

おっぱい

もにゅん

べん

べん



んっ
はっ

そんないきなり
激しくされたら

辛抱がっ

へっ
おっ

んっ
んっ

あら...
ふふふ
お射精なさい
ますか?
構いませんよ
思う存分

私の乳房に
解き放つて
くださいませ

んっ
待っ
うっ
おっ

んっ
んっ

んっ
んっ



ああこんなに
沢山…
生命力の送り…
素晴らしいですわ

あらお…



これほどの生命力なら
効きも良い筈…
肩の具合はどうですか

む…!!
本当だ
左肩の痛みが…

ほ本当に
治療の為に
していたのか…

ふふ
驚かれましたか?
確かに他の宗派とは
いささか異なるやり方
ですものね

あうん…いや
いささか所では
無いんだが…

しかし…本当に
聞いたこともない
やり方だ

シンボルを見るに
大母教の流れを
組むようだが…

仰る通り
私も大母教と
興りを同じくして
おります

ですが私もは
かの大母様ではなく

魔王様のご息女…
淫魔族の始祖に
信仰を捧げております

交合によって
高まる生命の力を
奇跡に用いる
この教義を



私どもは

魔王教と
申しております

きん

治療……
ここ、ここまで
するのか

治療……
ここ、ここまで
するのか

では……

なんと
いう
締まりつ

な

၇၇၇

貴方様も
よい猛り
ですわ

あ

あ、おんこ♡



愛

130

うう ダメだ！
これはもう
もたん！

あら♡
またお射精
なさいますか？

良いですよ♡

♡お♡お♡

♡お♡

ずばり
おちこち
おちこち

おちこち

♡お♡

おちこち

♡お♡

おちこち

おちこち

私の子宮にっ
生命の猛りを
くださいませ♡

おちこち
おちこち
おちこち







もつと修行を積みめば
続けざまに奇跡が
起こせるのですが…

ごめんなさい
まだ傷の完治には
至りませんね

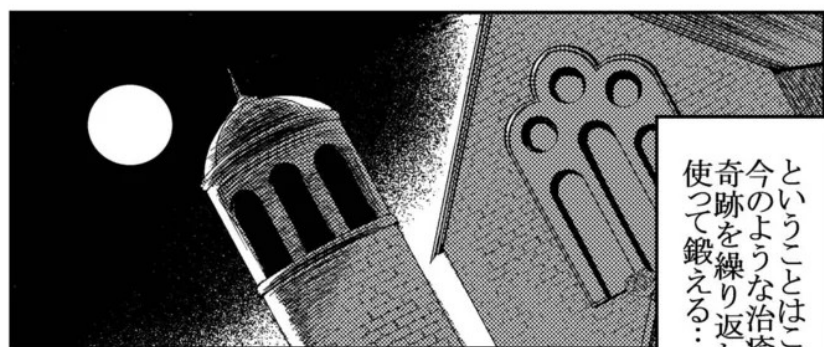
いいや
充分だ

手当は勿論だが
良い思いをさせて
もらつて…

礼をしたい
くらいさ

お礼？
まあ…
それでしたら

『修行の手伝い？』



ということはこの…
今のような治癒の
奇跡を繰り返して
使つて鍛える…と



はい

そのお手伝いを
お願いしたいの
ですが



はい
この森の教会で
暮らしながら
奇跡の研鑽を積み

循環と増幅を
繰り返して
魔力を高める
修行の最中なのです





その…なんだ
率直に言う
と役得だし

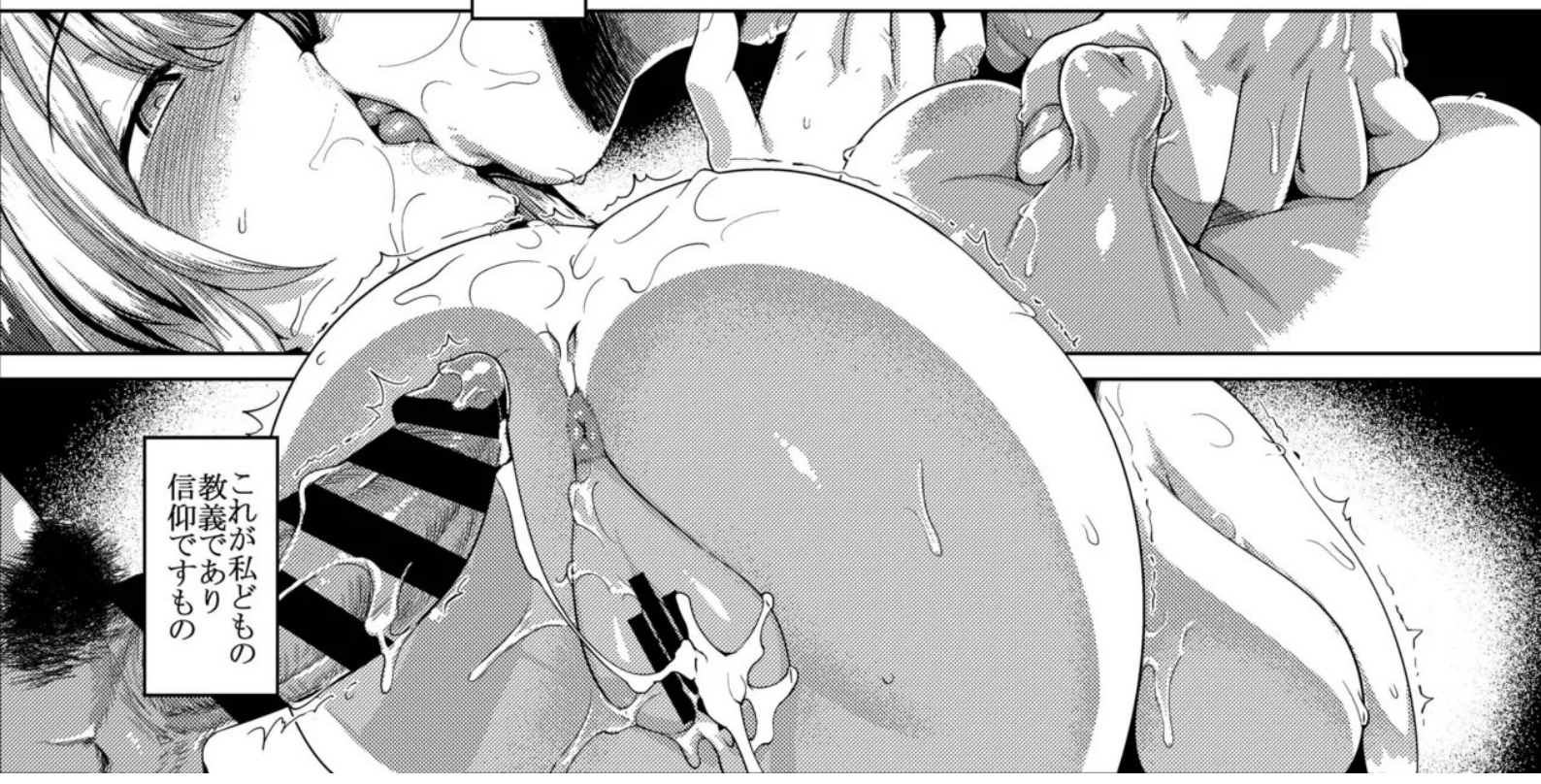
断る理由
はないんだ

こんなことを
聞くのも何だが
君は良いのか？

行き倒れた
生きずりの男が
相手で…

？

ええ
勿論ですわ



これが私どもの
教義であり
信仰ですもの



では早速
洗礼の儀を
いたしましょう！

儀と申ししても
難しいことは
ございません！

私どもの教義では
修道女は巫女でもあり
その胎に精液を
奉じること
信仰への恭順を
示すとしています

それは…
今までと
どう違うんだ？

奇跡を用いぬ時の胎を
器と見立てておりますの

ここに精を満たし

聖印を通じて地に
奉ずるのです

なるほど…





では...
いくぞっ

うわっ
うわっ
うわっ

うわっ
うわっ



はっ
あんっ

あっ
そうす
よい猛り
ですよ

はっ

このまま
強く打ち付けてっ

あっ
あっ
あっ

あっ
あっ
あっ

あっ
あっ
あっ

くうっ...
相変わらず
柔らかい癖に
強烈な締め付け
どこまでも
飲み込まれそうだ

うわっ
うわっ
うわっ

あっ
あっ
あっ

あっ
あっ
あっ

あっ
あっ
あっ







はははははは

はははははは

はははははは

はははははは

はははははは

はははははは

はははははは

はははははは

はははははは

はははははは

はははははは



これで貴方も
私と同じ
魔王教の信徒…

そそうか
良かった…
さすがに
打ち止めた

ああ…私の子宮が
満たされたのを
感じます…

これにて
洗礼の儀は
成りました

…ふふふ
嬉しいですわ



ヒトも魔族も
区別なく
生まれくる命を
等しく尊び
地に生命を
満たす

かつて魔王様が
望んだ平穏と
悦びに満ちた
世界の為に

ともに研鑽を
積みましょう

どうか末永く
よしなに



魔王様